

【保護者等向け】児童発達支援評価表 結果集計 および 方針のご説明

事業所名：ハートシード風  
 実施時期：令和6年10月～11月  
 対象者：実施時期にハートシード風に通所する就学前児童の保護者 28名(回答 20名)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	9			<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内なので安心です。</li> <li>・人数が多い日は、ぶつかりそうで怖いと思うことがある。</li> <li>・日によって人数が違うが、人数が多いと少し狭く感じる。</li> <li>・大人(親)が入るとたまに狭く感じる時もありますが、本当にたまにです。</li> <li>・人数にもよりますが十分ではないかと思えます。</li> <li>・マンションの一室なので、親子で集まるともう少し広いほうが、良いです。</li> <li>・人数や活動内容によってはスペースが少しせまく感じるかもしれません。</li> <li>・人数が多いと少し狭さを感じます。</li> <li>・中々この住居スペースの中で難しいと思うのですが、もう少し広いと体を使った遊びが行いやすいように感じました。</li> </ul>	法令を遵守し、安心と支援の目と手が行き届くようスペースと人数を考慮して、安全に活動できるよう努めています。親子参加に重きを置いているため、伸び伸びと身体を動かすには狭さを感じますが、職員人数もその都度調整しながら活動を実施していきたいと思えます。お散歩など屋外で思い切り身体を動かせるような活動も取り入れています。活動していく中で、スペースをどう有効的に使っていかを日々試行錯誤しながら活動を考えています。その際には、できるだけ密にならずに活動ができるような設定を心掛けています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数なので丁度良いです。</li> <li>・適切なので安心して見ていただけます。</li> <li>・何かあってもすぐ対応していただけるのでよいと思えます。</li> <li>・子どもの数によって職員の方の人数が変わるため適切だと思えます。</li> <li>・本当に手厚くとも感謝しております。</li> </ul>	利用児の人数に対して法令で定められている職員数より多く配置しています。専門職を中心に支援方針や関わり方について、日々検討し適宜研修を行っています。ご家族とお子様の様子や支援方法について共有し、専門性を感じて頂けるよう努力します。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18		1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーカーで直接行けない。</li> <li>・必要に応じて、机を出したりしまったりするときに、分かりやすく安全に配慮していると思います。</li> <li>・トイレや手洗い場や柵など理解しやすい作りだと思えます。</li> </ul>	個々のお子様を理解し行動しやすい生活空間となるよう活動や片付けの場所や方法など検討しています。怪我防止の為に、洗面所の段差に滑り止めシートを貼り対応しています。また、窓ガラスには飛散防止シート、壁にはクッションマットを貼り、床は厚めのクッションマットを全面に敷き詰めています。マンションの出入り口は階段となっていますが、ベビーカーの際には出来る限りサポートしていきたいと思えます。それぞれに必要な設備、おもちゃ、福祉用具などを適宜検討していきますので、今後とも要望は遠慮なくお申し出下さい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶつかりやすい所にはクッションを置いてあり、過ごしやすいと思えます。</li> <li>・参加前後にクリーンタイムが設けられている。</li> <li>・いつも清潔で過ごしやすいです。</li> </ul>	衛生管理面では、毎日活動後に感染予防のため塩素系漂白剤で床や椅子、遊具や活動で使った物(絵本や文房具類など)を拭いています。クラスの入れ替え時には、換気、消毒を徹底し、活動中は小窓(子どもが届かない所)を開け換気しています。ペンや磁石など細かい物の整理管理に努めます。午後の活動時には、西日によって眩しくなる時間帯があるため、カーテンを閉めて対応しています。トイレについては、プライバシーにも配慮できるようにドアにカーテンを付けています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その子向けというより、そういう子達向けという感じです。</li> <li>・全体で理解してくださり、本当にありがたいです。</li> <li>・その都度対応アドバイス、気になることもすぐに聞ける。</li> <li>・子ども1人1人を理解しようと常に気を配っていただき、良い支援が受けられていると思えます。</li> <li>・一人ひとりの子を良く見て本当にその子の様子に合わせて支援を考えて下さり感謝しています。</li> </ul>	報酬改定により、今年度より専門的支援実施加算が追加されました。それに伴い、専門的支援計画の作成が義務づけられ、より専門性の高い支援を実施することが求められています。当事業所は、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、社会福祉士、保健師、保育士を配置しております。それぞれの専門性を発揮しながら、チームで個々のお子さまの発達や特性に応じたきめ細やかな支援が提供できるよう努めながら、個別支援計画、専門的支援計画に基づきながら、1人ひとりの特性を保護者と共有しながら、支援していきたいと考えています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17			3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・されていると思う。</li> </ul>	公表が義務づけられた支援プログラムは、話し合いを重ねて作成し、本年度公表しました。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・たまに親以上に理解しているのでは…?と思うほどです。</li> <li>・困ったことなど、こうするとよいとのアドバイスをすぐ聞ける。</li> <li>・ちょっとした行動とか覚えていてくれて、よく見てるんだなと思いました。</li> <li>・保護者が驚くくらい丁寧に詳しく作成されていると思います。</li> <li>・子どもの発達だけでなく性格にとてもきめ細やかに寄り添って頂いて感謝しています。</li> </ul>	<p>契約時に支援計画を作成し、半年毎に見直し(モニタリング)をしております。</p> <p>支援計画の見直し前に質問紙をお渡しして、ご家族のご要望などを伺っています。お子様やご家族の気持ちに寄り添いながら、良い支援を考え作成したいと努めています。</p>
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回初めて支援を受けるので、されているとは思いますが、比較出来る対象がない。</li> <li>・子どもの性格、特性も十分に理解して頂いた上で計画だと感じます。</li> </ul>	<p>児童発達支援ガイドラインとは、障がいのある子どもに提供すべき支援の質を確保するために、基本的な内容や運営を定めた全国共通の枠組みです。</p> <p>私たちの事業所は、これを踏まえて事情に応じた創意工夫をし、機能や質の向上を図る努力をしています。</p> <p>個別支援計画の作成過程や活動の中で具体的な支援を実施する上では、ガイドラインに示されている要件を踏まえつつ、お子様やご家族の様子、環境の状況に応じ、必要な支援を選択し設定します。支援の範囲は広く、活動を通したお子様に対する直接的な支援のほか、間接的な環境づくりの支援(ご家族に対する支援、地域の保育園、幼稚園、学校などの連携や、地域活動への参加に向けた体制づくり)も大切と考えます。</p> <p>児童発達支援ガイドラインは、事業所内(ピアノの棚)に常備しております。(WEB上でも公開されています)ご自由にご覧下さい。ご不明な点がございましたらいつでもお声かけ下さい。</p> <p>ご利用者様にとって適切な支援計画が策定できるよう、日々研鑽を積んでいきたいと思っております。</p>
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・どういった計画がいいのか分からないため。</li> <li>・とても思う。</li> <li>・綿密に保護者との聞き取りを通してより良い目標を常に考えて頂いています。</li> </ul>	<p>支援計画上の具体的支援内容を職員間で共有し、関わり方を検討しながら日々の活動を組み立てています。活動の中でお子様の様子についてご家族とお話しています。活動後は、支援計画に沿った支援が行われたか振り返りを行っています。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月季節ごとにあり、楽しそうに過ごしています。</li> <li>・比較できるものがないのでよく分からない。</li> <li>・季節に合わせて毎月変わっています。</li> <li>・毎月プログラムが変わるため工夫されていると感じます。</li> <li>・週ごとに子どもの姿に添ってその日その日の状態を組んで下さり感謝しております。</li> </ul>	お子様にとって興味関心が自然と湧いて体が動くような遊びに繋がるように、個々のお子様の発達や特性を踏まえて、幅広い遊び、多様な楽しみ方が出来るような活動構成を考えていきます。その上で一つの活動を繰り返したり、継続することの意味や大切さもあると考えます。やってみたい活動や楽しかった活動など、ご要望やアイデアなどがございましたら参考にさせて頂きたいと思います。お気軽にお話し下さい。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	6	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報がほとんどない。</li> <li>・幼稚園の先生が相談された経緯や、場合によっては園を見にいけると聞いた。</li> <li>・職員さんが幼稚園の様子を見にきてくれたことがありました。</li> <li>・あるかは不明ですがあったら良いと思います。</li> </ul>	外活動の日には、近隣の公園で地域の方や、他の保育園、幼稚園のお子様達と交流をもつ機会があります。今後は、近隣の保育園の園庭開放や、社会参加の一貫としての様々な催し等への参加を検討していきます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・分からないことは、とても丁寧に教えていただけました。</li> <li>・変更があった際もきちんと丁寧な説明があった為。</li> </ul>	ご契約時と更新時にお話をさせて頂いています。ご利用開始後にご不明な点は、遠慮なくお尋ね下さい。運営規程などの書類は、事業所内(ピアノの棚)に常備してありますので、ご自由にご覧下さい。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありました。</li> </ul>	児童発達支援計画を作成後、面談にてご家族と共有しています。丁寧な説明を心掛けています。半年毎の児童発達支援計画の見直し時期に加え、お子様の日頃の姿・家庭生活・集団生活での変化を見ながら、必要に応じて行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19		1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレントトレーニングについて、色々学びたい(知りたいです)</li> <li>・とても多く感じる。</li> </ul>	親子で参加して頂く活動の中で、お子様の特性や接し方を学ぶことを、家族支援と捉えています。日々の活動場面やマザーリング、面談などを通してお子様との関わりや声かけなどについて一緒に考えています。ご家族のご希望に応じて、コース(8~9回)での受講も可能です。プログラムに参加をご希望される方はお申し出下さい。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20				<ul style="list-style-type: none"> <li>最初のヒアリングで丁寧に話を聞いてくださいます。</li> <li>ノートだけでなく気になった事は直接聞いてくれるのでありがたいです。</li> </ul>	<p>発達の状況や課題についてもそれぞれの考えを話し合っていきます。いつでもお話が出来るよう心掛けています。ご利用時にお子様の様子やご家族の思いをお聞きしています。活動中に十分な時間がとれない時は、面談や電話もご利用下さい。</p> <p>職員一同努力しているところですが、発達の見立てや保護者との共有には、更に研鑽が必要と考えています。</p>
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>面談の時間はもう少し欲しい。</li> <li>困った時に相談できるため、助かっております。</li> <li>あります。</li> <li>半年毎の面談だけでなく、マザーリングも含め、定期的に助言等も頂けていると感じます。</li> </ul>	<p>受け入れ時にお話を伺っております。必要に応じて、その都度お話を伺います。支援計画の更新時、定期的にご家族との面談を行っています。</p> <p>めばえっこクラスでは、マザーリング(保護者同士の時間)を実施しています。保護者間の情報交換の場になり、とても貴重な時間となっています。今後もハートシード風での様子やご家庭での様子を踏まえて、ご家族の考えやご要望をお聞きしながら、お子様のことを一緒に考えていけたらと思います。</p>
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1				<p>日頃から、お子さまや保護者の方に共感的に寄り添いながら、お話を伺っていくよう心掛けています。活動前の聞き取りやお話の中で、共有していくことや、コミュニケーションを大事にしながら支援していきたいと思えます。ご利用者様にとってより良い支援が提供できるように、日々研鑽を積んでいきたいと思えます。</p>
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者同士の交流はありません。</li> <li>毎月のマザーリングもたのしみです！</li> <li>記憶にない。</li> </ul>	<p>ハートシード風の児童発達支援は、親子クラスからご利用が始まります。親子で活動する中で、保護者間の交流も深まっています。今年度は、親子クラスの保護者の方を対象に保護者会を実施し、ミニ講座や話し合いの場をもちました。今後も保護者間の交流ができる機会を大切にしていきたいです。クラスによっては、マザーリング(保護者同士の時間)として、その日の活動の振り返りを共有する時間を設けています。今後も皆様のご要望を伺い、ご家族の情報交換や交流の場を設けていきます。</p>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2		2	・あまり相談や申入れをしたことがないので分かりません。(ピンときてません)	ご家族からのご相談やお申し入れがありましたら、大切に受け止め、すぐに対応するよう心掛けています。苦情解決に関する相談、お問い合わせ先を提示してありますのでご覧下さい。苦情を受けた時には、重要事項説明書に記載された方法で迅速に対応させていただきます。遠慮無くお申し出下さい。 【①事業所内苦情解決管理責任者 ②苦情解決連絡協議会(第三者委員) ③行政機関苦情受付機関】 皆様のニーズを検知出来るよう広い視野とよく聞く耳を持てるように努力していきたいと思っております。ご希望がありましたら、面談の機会を設けられるように対応していきたいと思っておりますので、気兼ねなくご相談下さい。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	19	1			・面談の際は別室な為、配慮されていると感じます。	内容によりお手紙の配布や口頭、お電話など、ご家族の状況に応じた方法で確実にやりとりするようにしています。いつでもお話が出来るよう心掛けています。活動内容については、お便りの配布や口頭にてお伝えしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	2		3	・HPはあまり見てない。	皆様への必要な連絡事項や情報提供はその都度、掲示物や配布物(毎月のお便り等)、口頭でご連絡させていただきます。年に一度、ガイドラインに基づいたアンケート(保護者評価・事業者自己評価)を実施し、ホームページ上で結果のご報告をいたしております。今後は、必要に応じて一斉LINEやホームページお知らせ欄などを有効に活用していきたいと思っております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	18	1		1	・正直あまり気にしたことがないので分かりません。	個人情報の取り扱いには十分に気を付けていきます。関係機関との連携などが必要な場合は、保護者様の同意を得た上で行います。不都合やご心配などは遠慮無くお申し出下さい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	2		1	・感染症にかかった時のプリントはもらった記憶があるが、それ以外はない。	契約時にご説明しています。またマニュアルは事業所内(ピアノの棚)に常備しておりますので、ご自由にご覧下さい。ご不明な点がございましたらいつでもお声かけ下さい。 今年度は、9月に避難訓練を実施しました。避難訓練週間を設定し、災害時緊急メールの一斉配信と、各クラス地震を想定した訓練を行いました。 感染症予防対策として、ご自宅で検温し、ノートや記録表に記入して頂いています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20				・避難訓練があった。 ・子ども保護者共に分かりやすい説明と定期的な訓練がされている。	大地震など避難を要する災害の場合、ハートシード風は鎌取コミュニティセンターが避難場所になります。 今年度は、事前に職員間で訓練をした後、各クラスごとに9月に避難訓練を実施しました。実際に緊急アラーム音を鳴らして、事業所の建物から外に避難しました。避難訓練での反省点を今後活かしていきたいと思います。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1			・あったかもしれないけど記憶にないです。	安全計画については、事務室にございますので、ご覧になりたい方はお気軽にお声掛け下さい。 活動中の施設、柵の強化をして安全対策をしています。 外活動の際には、事前に経路、活動場所を下見に行っています。危険箇所を確認し、安全に外活動が実施できるようにしています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18			2		活動中に事故や怪我などがあった場合には、状況を見て迅速に対応しています。状況によっては、保健師、看護師の指示を受けながら対応しています。分離活動の際には、速やかに保護者の方に連絡し、状況を伝えていきます。活動終了後には、事故報告書を作成し、職員間で共有しています。事故や怪我がないように努めていきたいと思っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19			1	・分離になってからは、以前より緊張しているように感じる。	親子が安心して過ごせる場を目指しています。面談時や、分離をする場合には、緊張や不安になることもあるかと思いますが、保護者の方と状況を共有しながら、お子さまの様子を見て接していきたいと思いません。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	2			・やっと慣れた感じがあります。 ・行き渋り中だが、個人の問題である。終わった後は、笑顔も見られる為、楽しい気持ちもあると思います。 ・好きなプログラムや先生に会うのを楽しみにしています。	ハートシード風が、お子様にとっても安心してリラックスできるような場所にしていきたいです。お子様自身や保護者の方にもわくわく、ドキドキを感じられるような活動にできるように心掛けています。お子様の主体性を大切に支援が提供できるように、活動内容を考えていきたいと思いません。今日の満足感、肯定感が次への期待、意欲、成長の糧になると考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19			1	・もう少し長かったり、食育みたいなこともして欲しいです。 ・大変満足しています。 ・一緒に参加できる事業所は少ないため、様子が見れて安心できます。 ・とても満足で支えられています。	いつもハートシード風の支援にご理解、ご協力頂きありがとうございます。 親子がいつでも楽しく安心して過ごせる場を目指しています。まずは、親子で一緒に活動する中で、喜びを共感し、自信(主体性)を育てていきます。親子の触れ合いを大事にしながら、活動を積み重ねることで、人への安心感や信頼感を深めていきます。 お子様、ご家族の願いに沿った支援ができますよう、今後もコミュニケーションを大切に、丁寧に取り組んで参ります。ご相談やご要望など気になる点がございましたら、遠慮無くお聞かせ下さい。